

# やつおめで

2023 No. 38 (1月号)

編集発行: 和田まちづくりセンター 協力: 和田まちづくりセンター運営推進委員  
電話: 45-1918 E-mail: wada-k@ph-hamada.jp

## ～和田地区いろいろ見て歩く記～

た～こ～た～こ

あ～がれ～



か～ぜよく～

うけて～



あけましておめでとうございます。皆さんにとって良い年になりますよう、つぬも心から願っております。(つぬ)

小学生人権標語テスト入選作品

あいさつで 笑顔あふれる 毎日に

〔和田地区の歴史コーナー〕

和田地区のお寺紹介（廃寺）⑦

### 【東向寺（和田）】

明治年35年3月16日夜、魔炎に包まれて本尊を始め、ことごとくを烏有に帰してしまっただ。よって今度は寺地をもと神宮寺のあった地に移し明治43年春、本尊の入仏式を行った。旭忍は大正2年2月27日、57歳で亡くなった。東向寺は旭忍の次男篤（篤忍）が嗣いでいたが、旭忍が苦心再建した寺も篤忍の時、全焼してしまっただ。本尊だけは和田八幡宮に移し、焼失をまぬがれた。



山門のみ現存している

このような関係で慧築、篤忍ともにこの地を去っている。現在の建物は和田積徳教会の人々が広く寄付を募って再建したもので、本山の命により、久佐の浄光寺住職が管理し、かつ法座を営んでいる。(旭町誌上巻より抜粋)

★続いては和田地区に伝わる伝説コーナーです★



文・絵 佐々岡健次

### | 前回のお話しは…

ミネの実家は今の金城町宇栗で今市から金城に抜ける森谷トンネルの上の向こう側。昔はトンネルの上を「宇栗峠」と云っていた。喜一郎は陽の出る前に下和田を出て、実家に帰ってしまったミネを迎えに行った…というところでしたね。

では、続きをどうぞ！



現在の森谷トンネル

### | 再会！

峠の頂きに朝の光が差そうとしている。頂きの上から宇栗の谷を見下すと杉林の中を、脇に「ふろしき包み」をかかえて登っているのは「オォーありゃあ！ミネー！」「あっ！喜一郎さんかあ…」息を切らせながらミネの顔は明るかった。

### | 感謝の言葉

喜一郎は「ホット」した。ミネは実家の母に、日頃の喜一郎のある事ない事不満をぶちまけて、せいせいした表情だった。きっと母に諭されたのだろう。

「ありがとう、迎えに来てくれたん」と頬笑む。喜一郎は困った表情を見せながらも「うん」と一言言って黙るしかなかった。

### | 好きなモノ

昨日帰るつもりだったんよ…。でもお母ちゃんと話し込んでね…。そういえば、喜一郎さん「ぼたもち」が好きだったから作って持って帰れって云われて。もち米たいてアズキ煮込んでいたら遅くなってね。2人の間に言葉はいらなかった。

次回 最終回…

お楽しみに！！

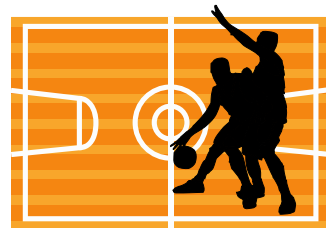


相手を思う  
気持ちが大切





## ウィムセット家 NBAを観戦する



文・写真 教子ウィムセット

皆さま、あけましておめでとうございます。  
2023年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、皆さまはアメリカのNBA、プロバスケットボールリーグをテレビで見たことはあるでしょうか？私の学生時代は、シカゴ・ブルズに所属していたマイケル・ジョーダン選手の全盛期で彼のダンクシュートを誰もが真似しようとしたものでした。最近では、ワシントン・ウィザーズに所属する八村塁選手が活躍しているため、こちらでは日本人選手にも注目が集まっています。

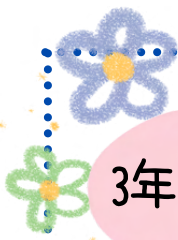
グリズリーズの1番人気で実力のある、ジャ・モラント選手が夫の卒業した大学の後輩であるため、彼の活躍を目の前で見れたことを誇りに思い、大変喜んでいました。また、ゲームが半分終わった後の休憩時間には、地域住民によるパフォーマンスがありました。この日は、“おじいちゃん、おばあちゃんのダンスをお楽しみください”と紹介され、60から80代近くの方たちが若い子ども向けの音楽に合わせて、激しいダンス



テネシー州には、メンフィス市（ナッシュビルから車で3時間の場所にあります）にNBAのメンフィス・グリズリーズと言うチームがあり、私たち家族は今回、初めて生の観戦に行ってきました！ダウンタウンにあるスタジアムは、バスケットボールのコートが少し小さく感じられるくらいファンと選手が近い距離にあり、プロ選手たちのプレーをじっくりと観戦できました。特に、長男のジャメインは、中学のバスケットボールチームに入っていることもあり、選手たちがボールを巧みに操り、スピードのある動きに大感激をしていました。とりわけ夫は、

をコート上で紹介する催し物もあり、しっかりと楽しませてもらいました。私も年を取ったら彼らのようにパワフルなダンスのできるおばあちゃんになりたいわ…と思ったほどです。メンフィスと言う地域で皆に愛されているこのグリズリーズチーム、これからの活躍がさらに楽しみです。力強いダンクシュートや華麗なドリブル、目が追いつかない速さのボールパスは、NBAの試合でしか見ることはできないため、息子たちには非常に良い刺激となったようです。また、家族で一緒にゲームを観に行き、グリズリーズを応援したいと思います！





3年ぶり！

# 旭ふる里まつり 2022

11月13日（日）



ご協力  
ありがとうございました

11月13日（日）3年ぶりに「旭ふる里まつり2022」が開催されました。

外では、産直市さんの新鮮！取れたて野菜が大盛況！！「こんなに入って100円？」と、みなさんカゴいっぱい野菜を入れていました。

市民体育館では、9月に行なわれた陶芸体験教室の作品や手芸教室のみなさんのパッチワーク、生花教室の色とりどりの花の展示に来館された方々は「どれも素敵ね～」と1つ1つ丁寧に見ていました。